

令和 5 年度 事業報告

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

1. 総括

今年度の財団の事業活動は、新型コロナウイルスが 5 類に移行したこともあり、リスク回避に細心の注意を払いながらも、ほぼ当初計画通りに遂行することができた。公益法人として公益性、公平性に留意するとともに、効率的・効果的な事業運営に努めた。また内閣府への事業報告の提出、法務局への必要な登記も期限内に行った。

今年度の収入については、為替連動債の利金増により基本財産受取利息が当初計画より 202 万円増加した。また特定費用準備資金から 1,700 万円を取崩し、経常収益に充当した。当期収入合計は 5,231 万円となった。

事業費については、助成事業で 50 万円、健康事業で 13 万円、計画よりも増加した一方、法人会計では計画より 144 万円減少し、当期支出合計は 5,270 万円となった。

その結果、当期の収支は 39 万円の赤字となった。

2. 事業の執行

(1) 助成事業

「高齢者福祉助成」は令和 5 年 7 月 1 日から 8 月 31 日の期間で募集を行い、「調査・研究助成」は令和 5 年 7 月 1 日から 9 月 8 日の期間で募集を行った。応募案件についての助成選考委員会を令和 6 年 1 月 5 日に開催し、審議・選考を行った。詳細は、「事業報告明細」の通りである。

令和 6 年 3 月 22 日に助成先団体に助成金を振り込み、令和 5 年度の事業をすべて終了した。

＜表 1＞助成事業の応募状況と採択結果

		応 募		採 択	
		件数（件）	金額（万円）	件数（件）	金額（万円）
高 齢 者 福 祉 助 成		71	833	61	690
調 査・研究助成	福 祉 の 向 上	4	398	2	138
	健康の維持・増進	23	2,185	9	610
	分野横断的課題	1	100	1	70
	福祉現場からの 創 意 工 夫	1	100	1	70
	小 計	29	2,783	13	888
合 計		100	3,616	74	1,578

（2）健康事業

高齢者の健康の増進を図る健康事業は、「健康づくり料理講習」の回数を増やしたが、その他の各事業は計画通りの事業規模で実施した。詳細は、「事業報告明細」の通りである。

＜表 2＞健康事業の実施状況

	令和 5 年度実績		令和 5 年度計画	
健康のつどい	100 回	4,059 人	100 回	2,500 人
健康づくり教室	4 回	588 人	4 回	480 人
健康づくり料理講習	4 回	95 人	3 回	24 人
合計	108 回	4,742 人	107 回	3,004 人

3. 適正な業務の執行を行うための状況

（1）財産運用管理委員会

平成 24 年度に設置された「財産運用管理委員会」を本年度も令和 6 年 2 月 20 日に開催し、財産の管理及び運用の適正化と所有債券の診断及び今後の買換え時の購入に対する助言を受けた。

⇒助言

- ・「株式等への投資の考え方(許容保有上限の考え方等)」の整理を、引き続きお願いしたい。
- ・債券利回りの上昇等、今後の運用環境の改善が期待される。格付や残存期間、業種・銘柄分散等を考慮しつつ、引き続き投資機会を見極めていただければと考える。
- ・金利上昇局面では、例えば国債等の極めて安全な債券で必要利率を上回る利回りであれば、ある程度長期の債券も選択肢に入るものと推察する。一方、インフレ等の影響で、中長期的に費用が上振れる可能性もあるため、長期の債券を検討する際には、その点も考慮に入れていただくべきと考える。
- ・仕組み債は引き続き 23% (5.0 億円) 保有しているため、仕組み債のリスクには留意するとともに、新規購入は控えていただきたい。

(2) 寄付のお願いの実施

一般からの寄付金を募るべく、当財団のホームページに「ご寄付のお願い」を継続掲載するとともに、グループ従業員およびOBに対する寄付の呼びかけを、大阪ガスの社内ポータルとすずらん会のホームページに掲載した。

4. 収支状況

(1) 収 入

基本財産の利息収入は、豪ドル高による為替連動債の利金増等により、当初計画よりも 202 万円増加し、3,500 万円、年間運用利回りは 1.59% (前年度 2.07%) となった。

また本年度は特定費用準備資金から 2,000 万円を取崩し、公益目的事業に 1,800 万円、法人会計に 200 万円を充当する計画であったが、収入増や費用実績を踏まえ、公益目的事業に 1,700 万円を充当することにした。すずらん会会員様より合計 15 万円の寄付金を受けた。この結果、当期収入合計は 5,231 万円となった。

(2) 支 出

事業費については、利金増も考慮し、応募が多かった調査・研究助成の助成費用を増やすなどして助成事業費を計画より 50 万円増加、健康事業費を計画より 13 万円増加した。法人会計では 40 周年に向けた財団活動のアンケートの費用が計画よりも少なくなる等、144 万円の減少となった。

当期支出合計は 5,270 万円で、その内訳は事業費 4,614 万円（構成比 87.6%）、管理費 656 万円（同 12.4%）となり、予算 5,350 万円に対する執行率は 98.5%となった。

(3) 当期収支

以上より、当期の収支は計画よりも 12 万円マイナスの 39 万円の赤字となった。

（公益目的事業会計においては 88 万円の赤字となり、公益法人の認定要件である収支相償を満たす）

＜表 3＞令和 5 年度 収支決算の概要〔費用配賦後〕

（令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日見込み）

（千円）

		令和 5 年度 実績（A）	令和 5 年度 予算（B）	差 額 （A）－ （B）
経常 収益	基 本 財 産 受 取 利 息	35,001	32,981	2,020
	受 取 寄 付 金	150	100	50
	（ 運 用 財 産 ） 受 取 利 息	158	157	1
	その他（指定正味財産からの振替額）	17,000	20,000	△3,000
	当 期 収 入 合 計	52,310	53,238	△928
経常 費用	助 成 事 業 費	26,003	25,500	503
	支 払 助 成 金	15,782	15,000	782
	（内訳）高 齢 者 福 祉 助 成	6,902	7,000	△98
	（内訳）調 査 研 究 助 成	8,880	8,000	880
	健 康 事 業 費	20,134	20,000	134
	事 業 費 計	46,136	45,500	636
	管 理 費	6,560	8,000	△1,440
	当 期 支 出 合 計	52,696	53,500	△804
当 期 収 支 差 額		△387	△262	△125

5. 財産の運用及び管理等

(1) 債券の購入等

前年度償還分について、1件の買替えを実施した。また今期満期償還分に現預金を加え、新規債券を購入した。

＜表4＞ 償還債券と買替え後債券等（基本財産の満期償還と買替え）

満期日	満期の債券	額面	利率	買替え後の証券	購入時の格付	購入価額	実質利率	満期日	証券会社
＜前年度＞ 2023/2/17	東京交通債 No.344	1億円	1.67%	トヨタ ファイナンス 第100回 無担保社債	AAA (R&I)	1億円	0.37%	2026/10/13	野村証券
2024/3/15	ソフトバンク 第51回 無担保社債	1,000 万円	2.03%	ソフトバンク 第59回 無担保社債	A- (JCR)	8,000 万円	3.04%	2031/3/14	SMBC 日興証券

6. 総務事項

(1) 理事会の開催

①第25回定例理事会（令和5年5月18日 於：大阪ガス本社ビル）

対面およびWEBの併用により開催

＜審議事項＞

- ・第1号議案 令和4年度事業報告及び決算
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)
- ・第2号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項

＜報告事項＞

- ・報告第1号 理事長及び専務理事の職務の執行状況について
審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

②第26回定例理事会（令和6年3月11日 於：大阪ガス本社ビル）

＜審議事項＞

- ・第1号議案 令和5年度高齢者福祉助成選考結果 及び
令和5年度調査・研究助成選考結果
- ・第2号議案 財産運用管理規程の改定について
- ・第3号議案 令和6年度事業計画、収支予算 並びに
資金調達及び設備投資の見込み
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
- ・第4号議案 常勤役員の報酬等の決定

＜報告事項＞

- ・報告第1号 理事長及び専務理事の職務の執行の状況について
審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

(2) 評議員会の開催

第14回定時評議員会（令和5年6月7日 於：大阪ガス本社ビル）を開催
＜審議事項＞

- ・第1号議案 令和4年度決算の計算書類及び財産目録
（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
- ・第2号議案 評議員の選任

＜報告事項＞

- ・報告第1号 令和4年度事業報告
（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
- ・報告第2号 令和5年度事業計画及び収支予算
（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

(3) 助成選考委員会の開催（令和6年1月5日 於：大阪ガス本社ビル）

- ・第1号議案 令和5年度 高齢者福祉助成の助成先選考
 - ・第2号議案 令和5年度 調査・研究助成の助成先選考
- 以上の審議及び選考を行った。

(4) 役員等の人事

①評議員の選任

令和5年6月7日開催の第14回定時評議員会において、次の通り評議員2名が退任され、新たに2名の評議員を選任した。

退任評議員 辻中 弘敏、稲村 栄一

新任評議員 森下 智朗、中村 剛

(5) 官庁関係

①令和5年6月8日

法務局へ登記（評議員の選任の登記）

②令和5年6月20日

内閣府へ事業報告等の提出（電子申請）2300118875

③令和5年6月22日

内閣府へ評議員の変更の届出（電子申請）2300119988

④令和6年3月13日

内閣府へ事業計画書等の提出（電子申請）2400102547

以 上